

1. 略歴

1984年3月	東京大学文学部英語英文学専修課程卒業
1984年4月	東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専攻修士課程入学
1987年3月	東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専攻修士課程修了
1987年4月	東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専攻博士課程進学
1989年3月	東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専攻博士課程退学
1989年4月	実践女子大学文学部英文学科専任講師
1992年4月	東京大学教養学部助教授
1993年4月	東京大学大学院総合文化研究科専攻助教授
2004年4月	東京大学人文社会系研究科助教授 併任
2004年9月	東京大学人文社会系研究科助教授
2007年4月	東京大学人文社会系研究科准教授
2012年4月	東京大学人文社会系研究科教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

言語学、意味論、認知文法

b 研究課題

文法の意味的基盤

認知文法の観点からさまざまな文法現象の意味的な基盤を明らかにすることを目標として研究を進めてきた。これまでに分析の対象にしてきた主な現象は、日英語の使役構文、項構造の交替、文法関係などである。近年は認知言語学の分野でその遍在性、重要性が新たに注目されている換喩 (metonymy) の本質を解明し、それに基づいて従来別々に扱われてきた多くの文法現象を統一的に把握し直すことを目指している。

c 概要と自己評価

2010年から言語に関心をもつ哲学者と議論を重ね、文法の意味的基盤について考察を深めることができ、その成果を下記のような形で発表することができた。

d 主要業績

(1) 著書

編著、西村義樹、『認知文法論 I』、大修館書店、2018.4

編著、住吉誠・鈴木亨・西村義樹、『慣用表現・変則的表現から見える英語の姿』、開拓社、2019.9

編著、森雄一・西村義樹・長谷川明香 (編)、『認知言語学を拓く』、くろしお出版、2019.11

編著、森雄一・西村義樹・長谷川明香 (編)、『認知言語学を紡ぐ』、くろしお出版、2019.11

(2) 論文

西村義樹、「認知言語学の文法研究」、『認知文法論 I』(大修館書店)、pp. 3-23、2018.4

西村義樹、「文法の中の換喩」、『認知文法論 I』(大修館書店)、pp. 89-116、2018.4

西村義樹・長谷川明香、「認知言語学のどこが「認知的」なのだろうか?」、『認知言語学とは何か?』くろしお出版、pp. 1-20、2018.6

西村義樹、「使用基盤モデルから見た make/let 使役構文」、『慣用表現・変則的表現から見える英語の姿』、pp. 108-125、2019

住吉誠・鈴木亨・西村義樹、「慣用表現・変則的表現はどう考察されてきたか」、『慣用表現・変則的表現から見える英語の姿』、pp. 1-16、2019.9

長谷川明香・西村義樹、「再帰と受身の有標性」、森雄一・西村義樹・長谷川明香 (編)『認知言語学を紡ぐ』くろしお出版、pp. 275-298、2019.11

(3) 書評

(古賀裕章氏との共著) 小柳智一、『文法変化の研究』、くろしお出版、『國學院雑誌』、第120巻 第3号、55-58頁、2019.3

(4) 学会発表

国内、西村義樹、「認知言語学 I : Langacker を読む」、東京言語研究所理春期講座、2018.4.15

国内、西村義樹、「日本のヴォイス研究の 80 年：成果と展望」、日本言語学会第 156 回大会、東京大学（本郷キャンパス）伊藤謝恩ホール、2018.6.24

国内、西村義樹、「ヴォイスと参与者役割を考える」、認知言語科学研究会、東京大学（本郷キャンパス）文学部 2 番大教室、2018.6.30

国内、西村義樹、「文法と意味」、東京言語研究所春期講座、2019.4.20

国内、西村義樹、「認知文法から見た日本語の受身」、文法学研究会 第 8 回集中講義、東京大学本郷キャンパス、一番大教室、2019.9.22

国内、西村義樹、「言語学とはどういう分野か：認知言語学と生成文法の比較を通して」、言語学の教室：ろう者と学ぶ言語学の初歩、東京大学本郷キャンパス、文学部 3 号館、2019.11.4

(5) 啓蒙

西村義樹、「日常的に用いる言語表現に広く見られる「換喩」とは？」、『「夢ナビ」講義』、2019.1

西村義樹、「「オレンジ色の猫」から言語の多様性と普遍性が見えてくる!？」、『「夢ナビ」講義』、2019.1

西村義樹、「サインとシンボル他」、『Top Grade 特別講座』、2019.5

(6) 芸術・作品

対談、西村義樹＋柴田元幸、「ホームズの言葉——「もの」が解読可能な世界」、柴田元幸責任編集 MONKEY vol. 20 特集 探偵の一ダース、2020.2

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

特別講演、目白大学大学院言語文化研究科、「文法と意味：認知文法の視点」、2018.7

その他、株式会社フロムページ、「文法に意味はあるのか？：認知文法の視点」、2019.7

その他、株式会社フロムページ、「文法に意味はあるのか？：認知文法の視点」、2019.10

特別講演、河合塾、「文法に意味はあるのか？：認知文法の考え方」、2019.11

(2) 学会

国内、日本エドワード・サピア協会、編集委員長、2018.11～